問合せ　教育委員会社会教育課
☎２３―５００１

第３４回余市味覚マラソン大会開催
～１５００人が力走～

本町の秋の一大イベントとして定着した第３４回余市味覚マラソン大会は、秋晴れの空のもと、９月２５日（日）余市運動公園陸上競技場を主会場に開催されました。

大会には、道内外から１，５４３名のランナーがエントリーし、地元余市町からも８３名のエントリーがありました。

コースは例年同様に、陸上競技場を発着点とし、各中継地点を折り返すハーフマラソン・１０キロ・５キロの３コースで、１５部門に分かれて実施されました。スターターは鈴木一弘大会長が務め、ハーフマラソンを皮切りに、５分おきに陸上競技場をスタートしました。

ランナーは、思い思いの走りでゴールを目指して、全力で駆け抜けました。

走り終えたランナーには、参加賞のＴシャツや完走証が手渡され、表彰式会場では完走した喜びを分かち合っている姿も見られました。

今年の大会運営も、たくさんの方々のご支援・ご協力のもとに進められ、全日程を無事に終了することができました。

《鈴木大会長》

《スタート直前３０秒前！》

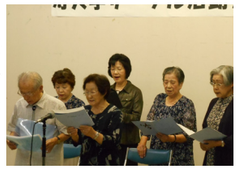
《競技場を駆け抜けるランナー》

寿大学サークル活動発表会～日ごろの練習成果を披露！～

寿大学には、「詩吟・民謡・カラオケ・歌声（女性学級との合同サークル）」の４つの自主サークルがあり、５月から月２回の練習を熱心に行ってきました。その成果を披露し合う発表会が、９月１５日（木）に中央公民館で行われ、寿大学・女性学級合わせて７０名が参加しました。各サークルの発表には温かい声援や拍手がたくさん送られ、大変盛り上がった楽しいサークル発表会となりました。

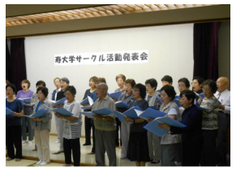
《詩吟サークル》

６名で合吟「吟詠道」・歌謡吟「古城」他独吟６曲を吟じました。大きな声で迫力ある発表に魅了されました。



《歌声サークル》

女性学級の友情出演があり、約３０名で「ドレミのうた」他３曲を発表しました。とってもきれいなハーモニーでした。



《民謡サークル》

９名で全国各地の民謡１１曲を披露しました。声量のある声が会場内に響き、最後は参加者全員で「北海盆唄」を唄いました。

《カラオケサークル》

１０名が日頃鍛えた喉で自慢の歌を披露しました。情感たっぷりの歌声は、聴いている人の心に響きました。

「やさしい手話教室」開催
～手話で自己紹介を～

女性学級第８回学習講座「やさしい手話教室」は、後志ろうあ協会余市支部の伊藤利恵子さんを講師にお迎えし、２９名が参加して行われました。

初めは緊張しながら見よう見まねで手を動かしていた受講生でしたが、講師の先生がジョークを交えながら分かりやすく教えてくれたので、楽しく学習に取り組むことができました。

また、学習の支援・補助のために、余市手話会から通訳補助ボランティアとして３名の方に参加いただき、受講者の理解がより深まりました。

あたたかい雰囲気の中で手話と向き合い、学ぶことができた充実した学習講座となりました。

《手話を学ぶ受講生》

寿大学　今月の学習

☆**11月17日(木)　午後1時30分～**
●**講話「防災講演会」　201・202号室**
◆**講師　余市町役場防災担当職員**

防災意識の高揚と防災知識の普及・啓発を目指すために、「防災講演会」を開催します。災害に対する正しい知識を身に付けるとともに、いざというときに判断・行動ができるよう災害への備えについて学習します。

普段の生活に役立てていただきたいと考えていますので、たくさんの参加をお待ちしています。

【期日変更】
11月10日から上記の日に変更となりました。

女性学級　今月の学習

☆**11月14日(月)　午後1時～**
●**実習「折り紙教室」　201・202号室**
◆**講師　新井田勢津子さん**

折り紙の「くす玉づくり」に挑戦してみませんか。同じパーツを作り、そのパーツを組み合わせてくす玉を作ります。出来上がった作品は、すてきなインテリンテリアになると思います。

※受講希望者は、11月9日(水)までに公民館へお申込みください。（当日、材料費として100円徴収します）

《公民館窓口に展示中》

寿大学・女性学級学習講座
ワインの学習とりんごの収穫

女性学級は１０月３日（月）、寿大学は６日（木）に「収穫体験」講座をメッセ･アップルドリーム（農村活性化センター）で行い、合わせて８０名以上が参加しました。

両講座とも前半は「ワイン産業の振興とワイン特区」というテーマで本町のワインについて学習し、後半はりんごの収穫を体験しました。

本町の特産品である果物について学ぶことができた実りある学習講座となりました。

《女性学級学習風景》

《寿大学収穫風景》

第2回よいちっ子世代間交流「フロアカーリング大会」のお知らせ

世代間の交流を深める機会として、誰もが手軽にできるフロアカーリングの交流大会を開催します。

初心者の方でも楽しく参加できる大会です。チームだけでなく、個人でも申込みができますので気軽にご参加ください。

なお、当日開始前に簡単なルール説明と投球練習を行います。

◆**日　時**　12月3日(土)
開会式　午前9時15分、開始　午前10時
閉会式　午後1時
◆**会　場**　総合体育館アリーナ
◆**内　容**　3人1組で編成されたチームによるリーグ戦
◆**対象者**　小学生から成人男女　※参加費無料
◆**持ち物**　運動のできる服装、運動靴、飲み物等
◆**申込み**　参加申込書に記入のうえ、11月22日(火)までに中央公民館にお申込みください。
◆**問合せ**　中央公民館（☎23―5001）

図書館のすてきな窓

☆**【道民カレッジ連携講座　声に出して読む～おとなのための音読会～】**

みなさんで一緒に楽しみながら声を出してみませんか。発声や腹式呼吸の方法も練習します。音読作品は高村光太郎の「道程」、芥川龍之介の「蜘蛛の糸」などです。道民カレッジを受講されている方は1単位取得できます。

◆**日時**　12月4日(日)　午後1時30分～3時30分
◆**講師**　星野まどかさん
◆**対象及び定員**　高校生～大人まで　20名程度
配布資料がありますので、事前に図書館カウンターへお申込みください（電話可）
◆**持ち物**　筆記用具・水分補給のできるもの

☆**【おはなし会】**　11月12日(土)、26日(土)
①午前11時～　②午後2時～

☆**【本のひろば読み聞かせの会】**　午前10時30分～
11月2日、9日、16日の毎週水曜日

※右の行事の会場はすべて図書館です

☆**【宇宙ふれあいデイ in 宇宙記念館　絵本よみきかせ】**
11月3日（木・祝）午前11時45分～午後0時15分
※場所は宇宙記念館です。

☆**【今月の休館日】**　毎週月曜日
11月1日(火)、30日(水)は図書整理日

【大人映画会】（午後２時～）	
6日（日）	「ルーキー」（洋画）
10日（木）	「明智小五郎対怪人二十面相」（邦画）
17日（木）	「俺たちは天使じゃない」（洋画）
20日（日）	「おとうと」（邦画）
24日（木）	「三国志」（洋画）
【祝日大人映画会】	
3日（木）	「鉄道員（ぽっぽや）」（邦画）
【子ども映画会】	
5日（土）	「ウォーリーをさがせ！ ウォーリーとよわむし吸血鬼」
19日（土）	「ピーターパン」
【祝日子ども映画会】	
23日（水）	「トムとジェリー魔法の指輪」

◆**問合せ**　図書館（☎22―6141）
http://www.yoichi-lib-unet.ocn.ne.jp/
開館時間　午前10時～午後6時30分

「おにがわら」

鬼瓦（おにがわら）は和風建築の屋根の両端などに設置される大きな板状の瓦で、略して「鬼」とも呼ばれ、厄除けと装飾を目的とした瓦です。また雨水が漏れて屋内に入らないようにする役目もあります。町内にも鬼が乗る蔵がいくつか残っています。

浜中町の国指定史跡旧余市福原漁場にある蔵（文書庫）の鬼瓦の一部が、春先の強風で破損しました（写真）。先月まで応急処理のための工事が行われていたので、足場が組まれていたのを見かけた方もいると思います。

今回修理した鬼瓦は「2尺5寸の鬼」と呼ばれ（2尺5寸は約80㎝）、頂部からまっすぐ下がった下端までの長さから、そうした呼ばれ方をします。北海道内では数少ない大きな鬼瓦だそうです。側面には「能美郡寺井町ユノタニ」（現在の石川県能美市）と地名があって製作地がわかり、その下には鬼師（鬼瓦専門の職人さん）の名前が刻まれていました。積雪のある北陸地方で実績のある瓦が福原漁場に採用されました。

鬼瓦の頭頂部にある円筒状の瓦は「鳥休み（とりやすみ）」と言います。鳥が休むにはちょっと太すぎますが、その瓦の背面には鳥の巣があります。

海側と山側で一対になっている鬼瓦の劣化度が違うことなども今回わかりました。今年の公開もあとひと月余りとなりました。また長い冬を迎えます。

《補修前の鬼瓦（右側が欠けた部分）》